

第4次一宮市男女共同参画計画 成果指標一覧

成 果 指 標	指標の 方向	基準値	現状値	目標値	達成状況
		2023	2024	2026 (目標年)	
基本目標1 多様性を認め合う男女共同参画社会実現へ向けての意識改革					
(1)社会全体において男女の地位が平等と感じている人の割合(%)	↗	13.3	14.8	30.0	停 滞
(2)「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方に肯定的な人の割合(%)	↘	27.7	26.6	21.0	改善傾向
(3)性的少数者(LGBTQ+)について知っている人の割合(%)	↗	76.1	83.9	90.0	改善傾向
基本目標2 あらゆる分野で誰もが活躍できる環境の整備					
(1)性別に関係なく活躍の機会が与えられている人の割合(%)	↗	24.7	24.1	29.0	悪 化
(2)男性の育児休業取得率(%)	↗	33.3	31.3	50.0	悪 化
(3)審議会等委員への女性登用率(%)	↗	32.8	34.3	40.0	改善傾向
(4)市職員における女性管理職の割合(%)	↗	26.7	28.1	30.0	改善傾向
(5)市職員における男性の教育や子育てへの参画割合(%)	↗	42.7	43.3	70.0	停 滞
(6)町会長の女性比率(%)	↗	8.9	11.0	10.0	目標達成
(7)ワーク・ライフ・バランスの支援をしている市内事業所数(社)	↗	104	110	116	改善傾向
基本目標3 誰もが安全に安心して暮らせる社会づくり					
(1)自主防災リーダー研修の修了者における女性の割合(%)	↗	13.1	15.5	14.0	目標達成
(2)健康の維持、増進に取り組める環境が整っていると思う人の割合(%)	↗	58.6	55.0	60.0	悪 化
(3)子宮頸がん・乳がん検診の精密検査受診率(%)	↗	92.0	91.4	95.0	悪 化
(4)DVを理解している人の割合(%)	↗	91.4	95.4	100.0	改善傾向
(5)DVに関する相談窓口を知っている人の割合(%)	↗	54.9	55.0	80.0	停 滞

2025.4現在の数値で、
「目標達成」は2指標、「改善傾向」は6指標、「停滞」は3指標、「悪化」は4指標

※達成状況の判定基準

目標達成 実績値が目標値を上回っているもの

改善傾向 目標値には達していないものの、実績値が基準値(策定時)より向上し、目標値達成の見込みがあるもの

停 滞 実績値が基準値(策定時)より向上しているが、目標値には達しておらず、目標値達成が困難であるもの

悪 化 実績値が基準値(策定時)より悪化しているもの

●国による新計画（第6次男女共同参画基本計画）策定にかかる基本的な考え方

1 男女共同参画基本計画の目指すべき社会

- ・男女が能力を発揮できる多様で持続可能な社会
- ・個人の尊厳と人権が尊重される社会
- ・仕事と生活の調和が可能な社会
- ・あらゆる分野で男女共同参画が進む社会
- ・多様な幸せ（well-being）を実現する社会

2 社会情勢の現状、予想される環境変化

- ・国際的なジェンダー平等の要請の高まり
- ・少子高齢化・人口減少の進行
- ・働き方多様化とDXの進展
- ・男女の所得・キャリア格差の残存
- ・性別役割意識・暴力・生活困難の存在

3 6次計画における基本的な視点と取組事項

- ・柔軟な働き方と両立支援
- ・女性の意思決定参画拡大
- ・地域に根差した男女共同参画の推進
- ・テクノロジー関係施策のジェンダー主流化
- ・ジェンダーに基づく暴力の根絶と防災・復興への参画
- ・多様性尊重と困難層支援

●県による新計画（次期「あいち男女共同参画プラン」）策定にかかる方向性

1 あらゆる分野における女性の活躍促進

- ・政策・方針決定過程への女性の参画の拡大
- ・様々な分野における男女共同参画の推進
- ・働き方の見直しとワーク・ライフ・バランスの推進
- ・女性の継続就業、再就職、起業に向けた支援

2 男女共同参画社会に向けての意識改革

- ・固定的性別役割分担意識や男女の地位の不平等感解消
- ・女性・若者に選ばれる地域づくり
- ・子どもの頃からの男女共同参画についての理解促進

3 安心して暮らせる社会づくり

- ・男女の人権の尊重と、様々な困難を抱える人々に対する支援

- ・男女共同参画の視点からの防災推進
- ・男女間の暴力、特に女性に対する暴力の根絶に向けた取組の推進
- ・生涯を通じた健康づくりの支援



●一宮市男女共同参画計画

国・県策定の計画を勘案し策定（男女共同参画社会基本法第14条第3項）

第4次計画の進捗状況からみる継続課題

- ①多様性を認め合う男女共同参画社会実現へ向けての意識改革
- ②あらゆる分野で誰もが活躍できる環境の整備
- ③誰もが安全に安心して暮らせる社会づくり

社会情勢、環境変化に伴う課題のうち一宮市として特に重点を置くべき課題

①誰もが多様性を尊重し合う体制づくり

- ・固定的な性別役割分担意識を解消する教育・啓発
- ・幼少期からのジェンダー平等教育と若者の意見反映の仕組み
- ・外国籍市民・障害のある人・性的マイノリティへの配慮と支援
- ・多世代・多様な人が参画する地域活動・NPOの推進
- ・誰ひとり取り残さない包摂的な地域づくり（SDGs連携）

②誰もが活躍できる働きやすい環境づくり

- ・意思決定過程への女性参画の加速
- ・賃金格差是正、非正規雇用の処遇改善と正規転換
- ・DX活用、リスクリング、柔軟な働き方推進
- ・起業・キャリア継続・学び直し支援
- ・子育て・介護と両立できる就労環境の整備

③誰もが安全に安心して暮らせる社会づくり

- ・性別役割意識・生活困難の存在
- ・男女の人権の尊重と、様々な困難を抱える人々に対する支援
- ・男女共同参画の視点からの防災推進
- ・男女間の暴力、特に女性に対する暴力の根絶に向けた取組の推進
- ・生涯を通じた健康づくりの支援

若者や女性に選ばれるまちへ